



葉山町

議会だより

発行 葉山町議会 神奈川県三浦郡葉山町堀内2135番地 046-876-1111
編集 議会広報特別委員会 発行日 平成21年5月1日

NO.

96

第1回（3月）定例会

- 第1回定例会関連記事…………… 2～11ページ
- 委員会レポート…………… 11～13ページ
- 一般質問(11人登壇)…………… 14～19ページ

開かれた議会を目指して



平成21年度予算修正可決

総額167億782万7千円

1142万4千円の増額修正をおこないました



一般会計当初予算

87億8千万円

第1回定例会を2月24日から3月25日まで開会しました。平成20年度補正予算6件を審議し可決したのち、森町長の施政方針演説があり、平成21年度一般会計と国民健康保険・後期高齢者医療・老人保健医療・介護保険・下水道事業の特別会計の議案が提出されました。

9人の議員が、予算案に対し総括質問を行いました。その後、予算特別委員会において、近藤昇一委員長のもと慎重に審査を行い、一部修正可決されたものが本会議に報告されました。

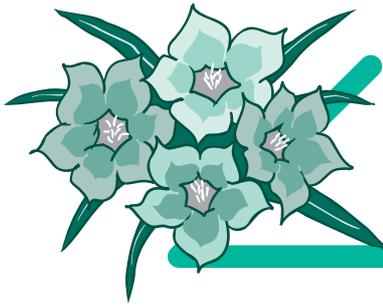
本会議では、一般会計について新たに議員提案の修正案が提出され、9人の議員が各々の立場から討論に参加しましたが、採決の結果、委員長報告のとおり可決しました。

他に議案9件を審議し、一般質問は11人の議員が当面する行政の課題をただしました。

平成21年度各会計別予算規模

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	伸び率%	
一般会計	87億8432万円	88億3000万円	△4567万円	△0.5	
特別会計	国民健康保険	34億1427万円	33億1645万円	9781万円	2.9
	後期高齢者医療	6億8216万円	6億3367万円	4849万円	7.7
	老人保健医療	824万円	3億5119万円	△3億4295万円	△97.7
	介護保険	22億1350万円	20億9838万円	1億1512万円	5.5
	下水道事業	16億531万円	13億8807万円	2億1723万円	15.7
	小計	79億2350万円	77億8779万円	1億3571万円	1.7
合計	167億782万円	166億1779万円	9003万円	0.5	

(千円以下は切り捨て)



平成21年度の主な事業

(新)ゼロ・ウェイスト推進事業

(505万8千円)

- * 推進委員会謝礼
- * ゼロ・ウェイストちらし印刷及び各戸配布委託

(新)アスベスト対策事業

(460万4千円)

- * 小中学校材料成分等分析調査業務委託

葉山海岸創出・整備事業

(3262万4千円)

- * 一色海岸公衆トイレ改修工事等

葉山しおさい公園等管理事業

(1605万2千円)

- * 池・濾過槽共通ポンプ取替工事等

(新)障害者福祉施設利用者助成事業

(228万円)

- * グループホーム及びケアホーム入所者への家賃助成

姉妹都市宿泊費助成事業

(74万円)

- * 草津町との親善交流の一環として1人年度内1泊の宿泊助成

(新)地球温暖化対策事業

(267万3千円)

- * 住宅用太陽光発電設備設置費補助等

し尿運搬処分委託事業

(1億6740万8千円)

- * 既存施設の運転を休止し、横浜市へ委託

ごみ収集事業

(5897万6千円)

- * 一般家庭から排出される可燃ごみ及び容器包装プラスチックの収集
- * 不燃ごみ及びミックスペーパーの収集委託等

防災行政無線維持管理事業

(2503万8千円)

- * NCA無線リース料及び月額基本料金
- * J・A・L・E・R・Tの整備
- * 子局1カ所の移設等

次世代育成支援対策推進事業

(227万6千円)

- * 次世代育成支援行動計画後期分策定業務委託
- * 子育てガイドブック増刷
- * 子育て安心教室講師謝礼等

(新)地産地消対策事業

(21万円)

- * 農産物品評会開催等

(新)住宅リフォーム資金助成事業

(150万円)

- * 町内業者による住宅リフォームに対する補助

くれ竹の郷葉山推進事業

(736万4千円)

- * 町民まちづくり活動パートナーシップ業務委託

健康増進事業

(2139万9千円)

- * 食と健康フェスティバル・健康教室等の開催
- * 健康増進に関する電車・駅・バスへのポスター広告
- * 自動体外式除細動器の設置
- * 保健指導・健康診査等

町民相談事業

(1629万円)

- * 法律・人権・行政等各種相談の実施
- * 町内会等への補助金
- * 長柄下会館借上げ料
- * イトーピア会館屋根葺き替え工事等

町PR事業

(1047万3千円)

- * 町ホームページ作成及び町議会本会議のインターネット中継

- * 湘南ビーチFMにおいて「トーク・イン・ハヤマ」放送

町営住宅維持管理事業

(228万3千円)

- * 町営滝の坂住宅及び平松住宅館内ブースター取替工事等

小学校耐震整備事業

(2億2468万3千円)

- * 長柄小学校校舎耐震補強工事及び管理業務委託

小学校運営事業

(2801万6千円)

- * 町立小学校社会見学補助金等

中学校運営事業

(1111万8千円)

- * 町立中学校社会見学補助金等

中学校教育振興運営事業

(202万4千円)

- * 町立中学校部活動補助金等

予算審議総括質問

こんな点が気がり

質問者の提出原稿を基に編集しています

3月2日・3日、21年度予算に対し総括質問を9人の議員が行いました。



加藤 清
(尚政会)

問 歳入は交付税の見直し、国庫補助金の削減等により厳しく、さらに固定資産税、都市計画税の伸びが期待できないが、

増収増の考えを伺う。
町長 固定資産税、都市計画税は、一定の計算基準で行なっているので、

状況変化がない限り、増加の見直しは厳しい。
問 歳出は義務的経費や特別会計の繰出金の増加

があり、今後はさらに福祉、環境、教育、防災に支出が見込まれるが、歳出減の具体の考えを伺う。
町長 補助事業、委託事業等を根本的に見直していく。

問 町費教員については、減額せず20年度と同額にした考えを伺う。
町長 教育、子育てを重要な政策と考えている。

現場で先生が余裕をもち、理解できる授業を行なうには、予算を削るべきでないとし、昨年度同額を確保し、22年度以降もこの姿勢で臨んでいきたい。

問 下水道事業抜本的見直しと平成21年度下水道特別会計予算編成方針について。下水道の整備に

関し20年度町長施政方針では19年度に取得した事業認可に基づき、施設及び管渠の整備を行ない、水環境の推進に努める。

問 21年度のそれには引き続き面整備を進めるとともに、20年度から取り組んでいる浄化センター建設工事、具体には水処理施設の造成につき年度内の完成を目指すとの考えを伺う。
町長 これでは町長の公約とは違い前町長の施策と同じではないのか。

守屋 巨弘
(いきいき葉山の会)

問 下水道事業抜本的見直しと平成21年度下水道特別会計予算編成方針について。下水道の整備に

関し20年度町長施政方針では19年度に取得した事業認可に基づき、施設及び管渠の整備を行ない、水環境の推進に努める。

問 21年度のそれには引き続き面整備を進めるとともに、20年度から取り組んでいる浄化センター建設工事、具体には水処理施設の造成につき年度内の完成を目指すとの考えを伺う。
町長 これでは町長の公約とは違い前町長の施策と同じではないのか。

問 委託中止の理由など町長の応対に怒っているが、22年度以降により一層の充実を研究する。

問 葉山まちづくり協会への予算措置に対しては簡単に通すことはできない。

問 「教育予算大幅削減の見直しを求める請願」の採択を受け、教育費当初予算編成の自己評価は、

教育長 限られた財源の中で児童・生徒に直接関わる部分に重点化を図った。教育総合プランの重点事業を推進する経費として、15%を下回るシーリングで組め幸いだ。

問 マニフェストに掲げた子育て支援策に手がつけられていないが、

町長 財政との絡みもあるが、22年度以降により一層の充実を研究する。

待寺 真司
(新葉クラブ)

問 「教育予算大幅削減の見直しを求める請願」の採択を受け、教育費当初予算編成の自己評価は、

教育長 限られた財源の中で児童・生徒に直接関わる部分に重点化を図った。教育総合プランの重点事業を推進する経費として、15%を下回るシーリングで組め幸いだ。

問 マニフェストに掲げた子育て支援策に手がつけられていないが、

町長 財政との絡みもあるが、22年度以降により一層の充実を研究する。

問 委託中止の理由など町長の応対に怒っているが、22年度以降により一層の充実を研究する。

問 葉山まちづくり協会への予算措置に対しては簡単に通すことはできない。

問 葉山まちづくり協会への予算措置に対しては簡単に通すことはできない。

問 葉山まちづくり協会への予算措置に対しては簡単に通すことはできない。

生活環境部長 食堂から出る生ごみは焼却処分しているが、業者と検討を進める。学校給食から出る生ごみについては費用対効果を検討。



NPO法人まちづくり協会

問 健康増進施設利用補助の効果については。
町長 現在116人の方が施設を利用。4月からは町内施設も利用可能に。

問 地球温暖化対策についての対応は。
町長 住宅用太陽光発電設備設置に対する補助制度を開始する。電動アシスト自転車2台導入し、公用車の代替として利用する実験を実施予定。

問 価格を保証し、数軒の農家で同じ作物を作っていたら、学校給食に使う地産地消はどうか。
町長 価格保証は町でしかできない。研究したい。

問 浄化槽市町村整備推進事業の活用を。
町長 浄化槽市町村管理

土佐 洋子
(民主はやま)

問 し尿収集運搬事業及びし尿運搬処分委託事業の運搬ルートにある近隣市と協議はできているのか。

生活環境部長 ほとんど一般道路を通らない。近隣市と協議していない。

問 役場の食堂と長柄小学校以外の学校から出る生ごみについての対応は。

町長 浄化槽市町村管理

阿部 勝雄
(日本共産党)

問 価格を保証し、数軒の農家で同じ作物を作っていたら、学校給食に使う地産地消はどうか。
町長 価格保証は町でしかできない。研究したい。

問 浄化槽市町村整備推進事業の活用を。
町長 浄化槽市町村管理

町長 浄化槽市町村管理

町長 浄化槽市町村管理



社会見学用マップ

型補助制度は、自己負担10%で有利な制度だ。対象区域に説明し、意向を聞いて環境整備を進める。

問 社会見学補助が極端に減ったが。

教育長 他市町村の状況等を考慮し削減した。

問 前年度の全校で50万円超が30万円に減った。

教育長 他市は保護者負担が多い。

問 一律5万円とは。

教育部長 教職員の下見を含め5万円とした。

問 子供達でなく先生の下見か。もつてのほかだ。

町長 研究したい。

問 国保の賦課方式変更に伴い、激変緩和措置は。

保健福祉部長 指示を受け研究している。

山梨 崇仁

(民主はやま)

問 計画がなければ借金を認めることはできない。財政運営の計画表を作成、公開していただきたい。

町長 現金主義でなく発

生主義、単年度主義でなく、事業の長期的な視点に立つ。費用対効果。そういうことも含めた財政見通は必要だ。立てていきたい。

問 町民の世論を酌み取る人材や、トップマネージャーに精通した人材、財務計画を立案できる人材など、意思決定ができる立場から、補佐してもらえる人材が必要では。

町長 自分をトップとして業務に支障は来していない。副町長は置かない。

問 まちづくり協会に代わる組織づくりが計画的ではない。日程、運営方法、場所などの計画を見せていただきたい。

町長 町民にも入っていただいて、いろんな観点

から広く協議をし、場づくり等場所を決める検討委員会を立ち上げたい。

問 社会情勢から保育園の入所希望が大幅に増加している。待機児童解消策は。

町長 高齢化・少子化両方の対策として高齢者のケアハウスのものと子ども預かり施設との合体など新たな場所、方法を根本的に考えなければならぬ。

問 ゼロ・ウェイストの理念はこれからのごみ対策の方向性として評価されるが今後の推進方針は。

町長 資源化・減量化に向けた様々な施策のほか、21年度にすぐ町内9カ所で説明会を行なう。

問 危機管理上、現在消防本部にある防災係を町長部局に移管すべきでは。

町長 ご指摘の点を踏まえ、現在、検討している。

畑中由喜子

(いきいき葉山の会)

入に向けた取組状況は。

町長 職員の研究会の支援にコンサルを委託した。分かりやすい行政評価を策定したい。職員

の意識が大切と考えている。

問 第3次葉山町総合計画実施計画期間は町長の在任期間と一致する。選挙公約実現の取り組みは。

町長 総合計画基本構想の将来像を念頭に置き、施策を推進する。

問 日本経済の急速な落ち込みで、地域経済も最悪の状況である。雇用対策など地域経済の活性化のための施策は。

町長 地域経済活性化のため、住宅リフォーム資

金助成事業を実施する。

問 小児医療費無料化制度の拡充は。

町長 拡充の検討を進め

たが、保育待機児童解消に向けた定員増を優先し

た。無料化年齢の引き上げは引続き検討する。

問 地域経済活性化支援

策について、定額給付金をより有効なものにする責務が行政にはある。どうか。

町長 研究はしたい。

近藤 昇一

(日本共産党)

待機児童解消策は。

町長 待機児童は約30人程度になる。解消に向けて認定園等にも定員増の協力を呼びかけたり、子育て支援センターの一時預かりやファミリーサポートの機能を活用するよう周知する。

問 待機児童解消策は。

町長 待機児童は約30人程度になる。解消に向けて認定園等にも定員増の協力を呼びかけたり、子育て支援センターの一時預かりやファミリーサポートの機能を活用するよう周知する。

問 待機児童は約30人程度になる。解消に向けて認定園等にも定員増の協力を呼びかけたり、子育て支援センターの一時預かりやファミリーサポートの機能を活用するよう周知する。

町長 研究はしたい。

問 姉妹都市宿泊費助成事業の廃止は検討の段階で草津町と調整するのが

マナーではないか。

町長 そのように言われれば必要だったかと思う。

問 太陽光発電設備設置補助申請が多数のときはどう対処するのか。

町長 予算組み以上のときは、柔軟に対処する。

問 公共施設への設置は。

町長 詳しく検討する。

問 「くれ竹の郷葉山」の事業について何う。

町長 十分配慮していく。

鈴木 道子

(21世紀同志会と公明の会)



問 子育て支援策について何う。

町長 乳幼児医療費無料化年齢の引き上げは21年度の中でも検討を進める。

問 保育園の開放は。

保健福祉部長 考慮しなければならぬ。研究をしていく。

問 地域経済活性化支援

策について、定額給付金をより有効なものにする責務が行政にはある。どうか。

町長 研究はしたい。

問 姉妹都市宿泊費助成事業の廃止は検討の段階で草津町と調整するのが

マナーではないか。

町長 そのように言われれば必要だったかと思う。

問 太陽光発電設備設置補助申請が多数のときはどう対処するのか。

町長 予算組み以上のときは、柔軟に対処する。

問 公共施設への設置は。

町長 詳しく検討する。

問 「くれ竹の郷葉山」の事業について何う。

町長 十分配慮していく。

予算特別委員会の審査報告

3月4日から16日まで

の間に、現地踏査を含め関係部課長等の説明及び資料の提出を求め、細部にわたり審査を行いました。そして最終日に、町長・教育長に対し、14項目の質問をし、委員会の意思決定を行いました。

町長質問事項

- 1 平成20年度から実施方法を変更した「新春のつどい」の開催方法・内容等の総括と今後のあり方について
- 2 姉妹都市交流事業に対する今後の方針について
- 3 防災に関する危機管理体制(組織)及び消防職員体制について
- 4 くれ竹の郷はやま推進事業における「まちづくり協会」への委託廃止に至ったプロセスと考え方につ

いて

- 5 6月に任期満了を迎える町民会議の今後の方向について
- 6 町長が掲げる補助金の厳格な見直しの基準について
- 7 障害者手当の支給範囲の変更に対する基本的考え方について
- 8 学童保育施設として学校施設を利用することについて
- 9 町の農業振興のあり方と農業委員会の今後の考え方について
- 10 真名瀬漁港検討委員会の検討内容を踏まえた今後の国等への交付金等申請プロセスについて
- 11 町の活性化策としての観光施策について
- 12 海洋専門の学芸員の採用と育成の見通しについて
- 13 ヨットスクール事業に対する考え方につ

いて

教育長質問事項

- 1 教育予算全般に関する基本的考え方について
- 2 海洋専門の学芸員の採用と育成の見通しについて
- 3 学童保育施設として学校施設を利用することについて

質疑

- 9 町の農業振興のあり方と農業委員会の今後の考え方について
- 10 真名瀬漁港検討委員会の検討内容を踏まえた今後の国等への交付金等申請プロセスについて
- 11 町の活性化策としての観光施策について
- 12 海洋専門の学芸員の採用と育成の見通しについて
- 13 ヨットスクール事業に対する考え方につ

けた特別なセレモニーは行わない。しかし、各種団体の交流などは積極的に進めたい。姉妹都市宿泊補助は、個人利用が減ってきていることや経費節減の折から全廃した。

町長 民間のスポーツ交流を活発化させる役割があるのではないかと。町長 宿泊補助がなくなっても、スポーツ交流が縮小されるといふことはないと考える。

町長 町長の思いで全廃したのか。町長 町長査定の際、担当から廃止するかどうか町長判断というサインが出ていた。今のこの財政状況で、厳しい予算削減、各種補助金等の見直しなどの措置をしている段階であり、交流そのものに影響するとは思えないので、廃止に踏み切った。

町長 21年度の新春のつどいはPRと、参加費の有無について検討するのにか。町長 どのような方法がよいか、考えてみたい。かつては町と議会と共催だった。21年以降は議会とすり合わせるのか。

町長 連名にすることも含めて考えたい。町長 姉妹都市交流事業に対する今後の方針は。

町長 今年で40周年の節目を迎えたが、費用をかけた特別なセレモニーは行わない。しかし、各種団体の交流などは積極的に進めたい。姉妹都市宿泊補助は、個人利用が減ってきていることや経費節減の折から全廃した。

町長 民間のスポーツ交流を活発化させる役割があるのではないかと。町長 宿泊補助がなくなっても、スポーツ交流が縮小されるといふことはないと考える。

町長 町長の思いで全廃したのか。町長 町長査定の際、担当から廃止するかどうか町長判断というサインが出ていた。今のこの財政状況で、厳しい予算削減、各種補助金等の見直しなどの措置をしている段階であり、交流そのものに影響するとは思えないので、廃止に踏み切った。

町長 21年度の新春のつどいはPRと、参加費の有無について検討するのにか。町長 どのような方法がよいか、考えてみたい。かつては町と議会と共催だった。21年以降は議会とすり合わせるのか。

町長 連名にすることも含めて考えたい。町長 姉妹都市交流事業に対する今後の方針は。

町長 今年で40周年の節目を迎えたが、費用をかけた特別なセレモニーは行わない。しかし、各種団体の交流などは積極的に進めたい。姉妹都市宿泊補助は、個人利用が減ってきていることや経費節減の折から全廃した。

町長 民間のスポーツ交流を活発化させる役割があるのではないかと。町長 宿泊補助がなくなっても、スポーツ交流が縮小されるといふことはないと考える。

町長 町長の思いで全廃したのか。町長 町長査定の際、担当から廃止するかどうか町長判断というサインが出ていた。今のこの財政状況で、厳しい予算削減、各種補助金等の見直しなどの措置をしている段階であり、交流そのものに影響するとは思えないので、廃止に踏み切った。

町長 21年度の新春のつどいはPRと、参加費の有無について検討するのにか。町長 どのような方法がよいか、考えてみたい。かつては町と議会と共催だった。21年以降は議会とすり合わせるのか。

町長 連名にすることも含めて考えたい。町長 姉妹都市交流事業に対する今後の方針は。

町長 今年で40周年の節目を迎えたが、費用をかけた特別なセレモニーは行わない。しかし、各種団体の交流などは積極的に進めたい。姉妹都市宿泊補助は、個人利用が減ってきていることや経費節減の折から全廃した。

町長 民間のスポーツ交流を活発化させる役割があるのではないかと。町長 宿泊補助がなくなっても、スポーツ交流が縮小されるといふことはないと考える。

町長 町長の思いで全廃したのか。町長 町長査定の際、担当から廃止するかどうか町長判断というサインが出ていた。今のこの財政状況で、厳しい予算削減、各種補助金等の見直しなどの措置をしている段階であり、交流そのものに影響するとは思えないので、廃止に踏み切った。

町長 21年度の新春のつどいはPRと、参加費の有無について検討するのにか。町長 どのような方法がよいか、考えてみたい。かつては町と議会と共催だった。21年以降は議会とすり合わせるのか。

町長 連名にすることも含めて考えたい。町長 姉妹都市交流事業に対する今後の方針は。

町長 今年で40周年の節目を迎えたが、費用をかけた特別なセレモニーは行わない。しかし、各種団体の交流などは積極的に進めたい。姉妹都市宿泊補助は、個人利用が減ってきていることや経費節減の折から全廃した。

町長 民間のスポーツ交流を活発化させる役割があるのではないかと。町長 宿泊補助がなくなっても、スポーツ交流が縮小されるといふことはないと考える。

町長 町長の思いで全廃したのか。町長 町長査定の際、担当から廃止するかどうか町長判断というサインが出ていた。今のこの財政状況で、厳しい予算削減、各種補助金等の見直しなどの措置をしている段階であり、交流そのものに影響するとは思えないので、廃止に踏み切った。

町長 21年度の新春のつどいはPRと、参加費の有無について検討するのにか。町長 どのような方法がよいか、考えてみたい。かつては町と議会と共催だった。21年以降は議会とすり合わせるのか。

町長 連名にすることも含めて考えたい。町長 姉妹都市交流事業に対する今後の方針は。

町長 今年で40周年の節目を迎えたが、費用をかけた特別なセレモニーは行わない。しかし、各種団体の交流などは積極的に進めたい。姉妹都市宿泊補助は、個人利用が減ってきていることや経費節減の折から全廃した。

町長 民間のスポーツ交流を活発化させる役割があるのではないかと。町長 宿泊補助がなくなっても、スポーツ交流が縮小されるといふことはないと考える。

町長 町長の思いで全廃したのか。町長 町長査定の際、担当から廃止するかどうか町長判断というサインが出ていた。今のこの財政状況で、厳しい予算削減、各種補助金等の見直しなどの措置をしている段階であり、交流そのものに影響するとは思えないので、廃止に踏み切った。

町長 21年度の新春のつどいはPRと、参加費の有無について検討するのにか。町長 どのような方法がよいか、考えてみたい。かつては町と議会と共催だった。21年以降は議会とすり合わせるのか。

町長 連名にすることも含めて考えたい。町長 姉妹都市交流事業に対する今後の方針は。

町長 今年で40周年の節目を迎えたが、費用をかけた特別なセレモニーは行わない。しかし、各種団体の交流などは積極的に進めたい。姉妹都市宿泊補助は、個人利用が減ってきていることや経費節減の折から全廃した。

町長 民間のスポーツ交流を活発化させる役割があるのではないかと。町長 宿泊補助がなくなっても、スポーツ交流が縮小されるといふことはないと考える。

町長 町長の思いで全廃したのか。町長 町長査定の際、担当から廃止するかどうか町長判断というサインが出ていた。今のこの財政状況で、厳しい予算削減、各種補助金等の見直しなどの措置をしている段階であり、交流そのものに影響するとは思えないので、廃止に踏み切った。

町長 21年度の新春のつどいはPRと、参加費の有無について検討するのにか。町長 どのような方法がよいか、考えてみたい。かつては町と議会と共催だった。21年以降は議会とすり合わせるのか。

町長 連名にすることも含めて考えたい。町長 姉妹都市交流事業に対する今後の方針は。

町長 今年で40周年の節目を迎えたが、費用をかけた特別なセレモニーは行わない。しかし、各種団体の交流などは積極的に進めたい。姉妹都市宿泊補助は、個人利用が減ってきていることや経費節減の折から全廃した。

町長 民間のスポーツ交流を活発化させる役割があるのではないかと。町長 宿泊補助がなくなっても、スポーツ交流が縮小されるといふことはないと考える。

町長 町長の思いで全廃したのか。町長 町長査定の際、担当から廃止するかどうか町長判断というサインが出ていた。今のこの財政状況で、厳しい予算削減、各種補助金等の見直しなどの措置をしている段階であり、交流そのものに影響するとは思えないので、廃止に踏み切った。

町長 21年度の新春のつどいはPRと、参加費の有無について検討するのにか。町長 どのような方法がよいか、考えてみたい。かつては町と議会と共催だった。21年以降は議会とすり合わせるのか。

町長 連名にすることも含めて考えたい。町長 姉妹都市交流事業に対する今後の方針は。

町長 今年で40周年の節目を迎えたが、費用をかけた特別なセレモニーは行わない。しかし、各種団体の交流などは積極的に進めたい。姉妹都市宿泊補助は、個人利用が減ってきていることや経費節減の折から全廃した。

町長 民間のスポーツ交流を活発化させる役割があるのではないかと。町長 宿泊補助がなくなっても、スポーツ交流が縮小されるといふことはないと考える。



問 児童保育施設として学校施設の利用は。

施設をつくるという結論を得た。国等への交付金

採用と育成の見通しは。

「まちづくり活動業務委託費」645万円、「小中学校の社会見学補助」40万円、「姉妹都市宿泊助成事業」74万円、「中学校クラブ活動補助」12万円の増額修正、また、伊藤友子委員ほか1人から「まちづくり活動業務委託費」645万円、「小中学校の社会見学補助」40万円の修正案がそれぞれ提出され、両修正案の説明・質疑の後、採決し、いずれも賛成多数により修正可決すべきものと決しました。

要 望

1 ナチュラル・リザーブの町有地の侵食対策を行う必要がある。

町長 学校施設は町民の財産であり、有効に利用、活用できるか学校関係と協議を深めたい。教室でなくても、何か対応が図れないか考えたい。

等の申請手続には専門のコンサルタント業者による技術的検証が必要で、速やかに契約事務を進め、申請に必要な資料をとりまとめ、手続を進めるようにしていきたい。

「まちづくり活動業務委託費」645万円、「小中学校の社会見学補助」40万円、「姉妹都市宿泊助成事業」74万円、「中学校クラブ活動補助」12万円の増額修正、また、伊藤友子委員ほか1人から「まちづくり活動業務委託費」645万円、「小中学校の社会見学補助」40万円の修正案がそれぞれ提出され、両修正案の説明・質疑の後、採決し、いずれも賛成多数により修正可決すべきものと決しました。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

指 摘

1 予算編成時においては、関係部局との調整を徹底する必要がある。

教育長 放課後の子供たちの受け皿となるよう、事業を充実させたい思いは持っているが、現状では学校施設の利用状況から、児童保育施設として利用することはできない。

町の活性化策としての観光施策を伺う。

ヨットスクール事業に対する考え方は。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

意 見

1 町政功労者表彰のあり方について、記念品等の必要性を検討すべきではないか。

町長 農業振興と農業委員会の今後の方針は。

重要な位置づけであると考えている。

葉山に住む子供たちのために、幅広くチャンスを与えてあげたい。その方向でヨット協会と話し合っていきたい。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

指 摘

1 予算編成時においては、関係部局との調整を徹底する必要がある。

町長 地産地消対策事業を推進し、農産物・海産物の生産向上を図り、朝市や加工用に安定供給できるようにしたい。農業委員会は、会長及び委員とともに今後のあり方なども検討したい。

町長が観光協会会長というのは問題だが。

葉山に住む子供たちのために、幅広くチャンスを与えてあげたい。その方向でヨット協会と話し合っていきたい。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

指 摘

1 予算編成時においては、関係部局との調整を徹底する必要がある。

町長 他では、首長と民間人は約半々だ。私の任務は終わったとして人選を指示している。

ヨットスクール事業に対する考え方は。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

指 摘

1 予算編成時においては、関係部局との調整を徹底する必要がある。

町長 海洋専門の学芸員の

海洋専門の学芸員の

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

指 摘

1 予算編成時においては、関係部局との調整を徹底する必要がある。

市や加工用に安定供給できるようにしたい。農業委員会は、会長及び委員とともに今後のあり方なども検討したい。

海洋専門の学芸員の

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

指 摘

1 予算編成時においては、関係部局との調整を徹底する必要がある。

町長 真名瀬漁港検討委員会の検討内容を踏まえた今後の国等への交付金等申請プロセスは。

海洋専門の学芸員の

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

指 摘

1 予算編成時においては、関係部局との調整を徹底する必要がある。

真名瀬漁港検討委員会の検討内容を踏まえた今後の国等への交付金等申請プロセスは。

海洋専門の学芸員の

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

また、「国民健康保険特別会計予算」「下水道事業特別会計」については、賛成多数により、「後期高齢者医療特別会計予算」「老人保健医療特別会計予算」「介護保険特別会計予算」については全会一致により、それぞれ可決すべきものと決しました。

指 摘

1 予算編成時においては、関係部局との調整を徹底する必要がある。

漁港の整備と付随して水道



しおざい博物館

以上、審査の結果、「一般会計予算」については、加藤清委員ほか2人から

特に抽出された要望、指摘、意見を付しました。

指 摘

1 町政功労者表彰のあり方について、記念品等の必要性を検討すべきではないか。



町議会会議室

平成21年度の予算審議結果

一般会計予算に関する討論内容

予算特別委員会 修正部分を除く 原案討論

賛成討論

- ・ごみ問題で徹底した削減を目指したゼロ・ウェイストに向けて施策が盛り込まれた。積極的取り組みを期待する。
- ・真名瀬漁港再整備事業では、遊歩道建設の取り止めと事業変更は評価できる。
- ・環境問題で、し尿処理の焼却処理を止め、下水道施設への希釈投入施設の整備、太陽光発電補助事業の創設など地球温暖化防止対策への積極的姿勢を評価したい。

反対討論

- ・清掃費は前年より6,400万円減となっているが、脱焼却といいながらごみ焼却処理事業を計上しているのは場当たりの賛成できない。

予算特別委員会 修正案討論

賛成討論

- ・まちづくり協会への委託事業、姉妹都市宿泊助成事業、教育費のうち社会見学とクラブ活動補助金の増額に賛成する。

反対討論

- ・姉妹都市宿泊助成事業は廃止された事業であり、新たな事業として追加修正するのは、長の執行権の侵害に当たるのではないかの疑念があり、修正になじまない。

議員提案 修正案討論

賛成討論

- ・まちづくり協会への委託事業打ち切りはあまりにも唐突で問題が残る。21年度で今後の方向性を模索してもらいたい。

反対討論

- ・財政の厳しさを考えると非常に危機を感じるので、増額修正には賛成できない。
- ・まちづくり協会への委託費増額は特定の団体のみに対するもので、住民が参加しにくい。

本会議採決の結果、**予算特別委員会修正案** が可決されました

※表決結果は左ページをご覧ください。

特別会計5件に関する討論内容

原案賛成討論

◎国民健康保険特別会計

- ・賦課方式の変更により負担増になる対象者には激変緩和措置を6月議会で示すとのことである。

◎後期高齢者医療特別会計

- ・賛成はするが、県単位の広域連合で75歳で区切って差別化する制度そのものには異議がある。

◎下水道事業特別会計

- ・合併浄化槽導入にあたり、説明会を開催することを評価する。

原案反対討論

◎国民健康保険特別会計

- ・一般会計からの繰り入れが行われていない。

◎後期高齢者医療特別会計

- ・後期高齢者の検診に対する取り組みは全員に受診券が届くようにすべきである。

◎下水道事業特別会計

- ・町長の下水道事業の抜本的見直しという公約に違反していることを強く非難する。

本会議採決の結果、**原案** が可決されました

※表決結果は左ページをご覧ください。

表 決 結 果

議案・請願・陳情	議員名(議席順)														結 果			
	伊東 圭介	鈴木 知一	金崎 ひさ	土佐 洋子	山梨 崇仁	阿部 勝雄	近藤 昇一	畑中 由喜子	佐野 司郎	加藤 清	待寺 真司	鈴木 道子	伊藤 友子	中村 常光		森 勝美	守屋 巨弘	笠原 俊一
議案	平成20年度 葉山町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成20年度 葉山町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成20年度 葉山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成20年度 葉山町老人保健医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成20年度 葉山町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成20年度 葉山町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	予算特別委員会修正部分を除く 平成21年度 葉山町一般会計予算原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	予算特別委員会修正案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	議員提案修正案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成21年度 葉山町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成21年度 葉山町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成21年度 葉山町老人保健医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成21年度 葉山町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	平成21年度 葉山町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	葉山町在宅障害者手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	葉山町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	葉山町介護従事者処遇改善臨時特例基金条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	葉山町都市公園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	葉山町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	葉山町個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	財産の取得について(高規格救急自動車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案	財産の取得について(高規格救急自動車車載医療機器)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願	所得税法56条廃止の意見書を国に上げることについての請願	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採 択
陳情	「議会基本条例」について町民との意見交換を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承
陳情	「真名瀬漁港再整備事業全般の施設検討委員会公募及び設置」お願いの陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承
陳情	真名瀬漁港再整備事業計画にある遊歩道の建設推進に関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択
陳情	議会自主提案による報酬削減を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情	葉山町公共下水道葉山浄化センター運営について第三者機関検証を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情	「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例(仮称)」骨子案に対し意見書の提出を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承
陳情	横須賀市及び三浦市の損害賠償請求にかかる町費の支出を承認しないよう求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択
陳情	町職員の給与削減を遂行することを求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情	重度障害者医療費助成制度を含む3助成制度の維持継続を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承
陳情	国民健康保険保険料改定を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承
陳情	葉山町人件費是正を求める陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

○は賛成 ×は反対 議長に表決権はありませんが、可否同数の時のみ議長が決めます。「退場」とは、表決を棄権のため議場を退場した者を指します。

こんなことが 決まりました



平成20年度 補正予算質疑

問 定額給付金事業のこれからの予定を伺う。

総務部長 5億3700万円の事業で、企画調整課が中心となり、4月上旬に申請書を送り、下旬から受け付けをし、10月までの6カ月間を予定。

問 プレミアム商品券など商工会と連携して、経済効果が出るよう検討すべきではないか。

総務部長 今は特段の考えはない。

問 ふるさと納税寄附金が1件200万円あるが、これの経緯を伺う。

町長 葉山に大変な愛着があるあらわれであり、これからもPRの方法も考えて行きたい。

問 小学校に弱視のための支援学級の開設について伺う。

教育部長 昨年の夏頃から話しがあり、障害児就学支援委員会審議の結果、備品購入が必要になった。

問 その弱視学級の今後について伺う。

教育部長 県教育委員会、他市町を参考に精査して進めて行きたい。

問 国庫支出金、地域活性化生活対策臨時交付金の交付対象条件について伺う。

総務部長 3カ年平均で財政力指数が1・05未満の自治体で、現時点で今回事業で、種苗放流業務委託の経緯を伺う。

都市経済部長 19年にサザエを3万個まいていて、磯焼けの心配も考えられるので、20年、21年

定を前倒しでこの交付金を活用したい。不足分は町債で補う。

問 前倒しの購入だが緊急な状況なのか。買いかえの時期も見直しが必要ではないか。

消防長 最近、救急出動も多く走行距離も13万6000キロの状態だ。故障なども多くなっている。早急な対応をしたい。

問 保育園運営事業では10人増員しているが、待機児童数は。

保健福祉部長 59人の待機数だが、他の保育園、幼稚園へ入園のお願いをしている。

問 保育園と「ぼけっと」のすみ分けの検討はどうか。

保健福祉部長 優先順位等で考えていく。

問 真名瀬漁港の再整備事業で、種苗放流業務委託の経緯を伺う。

都市経済部長 19年にサザエを3万個まいていて、磯焼けの心配も考えられるので、20年、21年

は事業の見送りをさせていただく。

問 同じく効果調査業務委託で、今後の方針と種苗や堤防の効果を伺う。

都市経済部長 20年度では双方の調査は見送りをしている。

問 調査をしなければ事業をした意味もなくなるのではないか。

都市経済部長 他の放流方法も考えられる。漁業者の目からも判断して漁場周辺も確認していきたい。

問 ごみ処理に関する訴訟の裁判費用を伺う。

総務部長 大体450万円の着手金と考えている。

問 地方公共団体相互間の紛争処理の調停制度を利用して、正式に県知事に申し立てれば良かったのではないか。

町長 蒲谷市長には訴訟を起こす前に概略は伝えている。県知事にも必要などときは労をとると答えていただいているが、残念な結果になった。

意見書を提出しました

所得税法第56条の廃止を求める意見書
中小業者は、地域経済の担い手として、日本経済の発展に貢献してきた。

その中小業者の営業と生活は家族ぐるみでの長時間労働で支えられている。しかし所得税法第56条では「配偶者とその親族が事業に従事したとき、対価の支払いは必要経費に算入しない」と定めており、家族従業者の「働き分」（自家労賃）は必要経費に認められていない。

事業主の所得から控除される働き分は、配偶者は86万円、家族の場合は50万円、家族従業者はこのわずかな控除が所得とみなされるため、社会的にも経済的にも自立が困難な状況に置かれている。

税法上では青色申告にすれば、働き分を経費とすることができ、同じ労働に対し、青色と白色で差をつける制度は矛盾している。

韓国、ドイツ、フランス、アメリカなど、世界の主要国では税法上も「自家労賃は必要経費」と認めている。

家族従業者の労働の社会的評価、働き分を正當に認め、人権保障の基礎をつくるためにも、所得税法第56条を廃止することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年2月24日 葉山町議会
提出先 衆議院議長、参議院議長、
内閣総理大臣、財務大臣、
財務大臣

みなさんからの請願・陳情・要望のゆくえ

- ◎所得税法56条廃止の意見書を国に上げることについての請願……………採 択
- ◎「議会基本条例」について町民との意見交換を求める陳情……………趣旨了承
- ◎「真名瀬漁港再整備事業全般の施設検討委員会公募及び設置」お願いの陳情……………趣旨了承
- ◎真名瀬漁港再整備事業計画にある遊歩道の建設推進に関する陳情書……………不 採 択
- ◎議会自主提案による報酬削減を求める陳情……………不 採 択
- ◎葉山町公共下水道葉山浄化センター運営について第三者機関検証を求める陳情……………不 採 択
- ◎「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例（仮称）」骨子案に対し意見書の提出を求める陳情……………趣旨了承
- ◎横須賀市及び三浦市の損害賠償請求にかかる町費の支出を承認しないよう求める陳情書……………不 採 択
- ◎町職員の給与削減を進言することを求める陳情……………不 採 択
- ◎重度障害者医療費助成制度を含む3助成制度の維持継続を求める陳情書……………趣旨了承
- ◎国民健康保険保険料改定を求める陳情……………趣旨了承
- ◎葉山町人件費是正を求める陳情書……………不 採 択

◆◆◆なお継続して審査します◆◆◆

- ◎葉山町議会議員の定数削減を求める請願
- ◎ゼロ・ウェイスト宣言を行わないことに関する陳情書
- ◎陳情書（ゴミ問題・ゼロ・ウェイスト計画採用の危険性のこと）
- ◎ごみの発生抑制、減量化、資源化を進める施策として「葉山町ゼロ・ウェイスト計画」の実施とその実施宣言を求める陳情
- ◎2市1町ごみ処理広域化と自区内処理の事業計画との比較を早急に町民に説明することを求める陳情書
- ◎葉山町ごみ処理の現状及び20年度以降のごみ処理事業計画について早急に町民に説明することを求める陳情書
- ◎ゴミ処理に関する陳情
- ◎21年1月に予定されているゼロ・ウェイスト宣言を行わず具体的なごみ減量策を町民にしっかり説明することを求める陳情書
- ◎「葉山町附属機関の設置に関する条例」改定と附属機関以外の委員会設置に関する条例化を求める陳情
- ◎非常勤特別職の報酬の改定を求める陳情
- ◎旧大蔵省印刷局（現財務省）葉山保養所森戸荘を地域住民のために有効活用を求める陳情書

委員会 レポート

委員長の提出原稿を基に編集しています

総務建設

所得税法56条廃止の意見書を国に上げることに
ついての請願

中小零細業者を支えている家族従業者の人権保障の基礎をつくるため、所得税法56条を廃止するよう国に意見書を提出するよう求めています。

青色申告であれば必要経費となり、同法56条の廃止だけでは根本的な解決とはならないとの意見と、人権や働く人の権利の保障の観点からも採択すべきとの意見があり、採決の結果賛成多数により採択し、意見書を提出すべきものと決しました。

「真名瀬漁港再整備事業全般の施設検討委員会公募及び設置」お願いの陳情
遊歩道の中止を前提に施設検討委員会の公募と設置を求めているものです。すでに公募を終え設置されたとのことであり、全会一致にて趣旨了承となりました。

横須賀市及び三浦市の損害賠償請求にかかる町費の支出を承認しないよう求める陳情書
2市1町ごみ処理広域化協議会からの離脱を一方的に両市に通告した。森町長はゼロ・ウェイストを公言したが、極めて唐突かつ性急で具体性に欠けている。また、ごみ処理施設の整備も必要であり、このような無責任で不確実な方針を見ながら指弾されたくないの経費の支出を承認しないよう求めているものです。

真名瀬漁港再整備事業計画にある遊歩道の建設推進に関する陳情書
高齢者及び障害者の福祉サービスの向上と、交付金の返還が発生しないよう、漁港環境施設建設の推進を求めているものです。

委員からは、また後戻りさせて町民の中に大議論を起すべきではないし、陳情の趣旨が明確ではないという意見と、行政の継続性や国庫交付金の返還問題など考えると正論であり、また、町長の姿勢に疑問がある等の意見がありました。採決の結果、賛成少数により

委員からは、弁護士費用を否決すると町が非常に不利な立場に置かれるとの意見と、独断で離脱した経緯を考えると陳情の真意は理解できるといふ意見、現段階では結論を急ぐべきではないと継続審査を求める意見が

りました。採決の結果、賛成少数により不採択すべきものと決しました。

町職員の給与削減を進行することを求める陳情

町の財政状況悪化により、議会において町職員一人当たりの給与を類似団体又は県町村平均並に抑えることを進言するよう求めているものです。

委員からは、内需拡大を図るには個人消費の拡大を図る必要がある、給与を下げるべきではない。職員の給与は労使間で協議すべきことである。本町は市に囲まれて物価も高く、一概に県内町村と比べる事はできない。真意は理解できるが、

行政が自主的に判断していく時期であり、議会が進言することは差し控えるべきとの意見があり、採決の結果、全会一致により不採択すべきものと決しました。

葉山町人件費是正を求める陳情書
他の類似団体に比して

も突出している人件費を是正しなければ、財政危機を打開する事はできないので、町民及び納税者に対して見える形で示す事を求めているものです。委員からは、地方財政が厳しいとの認識は持っているが、すべてを人件費のみで対応するべきではない。同様の陳情を不採択とした経緯もあり、いずれは人件費に手をつけなければと考えるが、現段階では賛同しかねるとの意見があり、採決の結果、全会一致により不採択すべきと決しました。

教育民生

平成20年度葉山町下水道事業特別会計補正予算(第4号)

委員長 待寺真司

内容は、①葉山浄化センター第3系列目の水処理施設建設工事委託を日本下水道事業団と2カ年の工事として締結していたが、原材料の高騰等に

より当初計画部分の完成が困難になった。②面整備に於ける一色地区の枝線築造工事2件の請負業者が倒産した。以上の理由により21年度に繰り越すものです。

審査の中で、浄化センター工事委託については、2カ年の工事なので来年度の工期が厳守されるのであれば止むを得ないのではないかと意見と繰越明許する施工内容が明確にならない状況では賛成できないとの意見がありました。また、枝線築造工事については、業者の倒産による繰越明許であり、納得できるという意見が大勢でした。

葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例

採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決しました。

委員長 待寺真司

内容は、①児童福祉法の改正による被保険者とならない者の範囲を拡大②現在の、4方式の賦課方式を資産割を廃止した3方式にする③介護納付金賦課限度額を9万円から10万円に上げるものです。

審査の中で「賦課方式の変更に伴い所得割が賦課される世帯の負担が重くなるので軽減策をとるべき」との意見に対して「21年度については激変緩和措置を考えている」との答弁がありました。

また、その繰入金については、国民健康保険事業運営基金から繰出すとのことです。

採決の結果、全会一致により可決すべきものと決しました。

葉山町在宅心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例

審査の中で、8段階にした理由については、葉山町介護保険事業計画等運営委員会に諮り、所得が200万円以上1000万円未満の者の第6段階を、中間点の600円で2分割にしたとのことです。

採決の結果、全会一致により可決すべきものと決しました。



葉山町都市公園条例の一部を改正する条例

委員長 待寺真司

主な改正点は、南郷上ノ山公園における①テニスコートの使用料を町民1面1時間600円・町民以外1200円に改める②

審査の中で、交付金については葉山町の場合、3年間で平準化し、保険料を設定することです。採決の結果、全会一致により可決すべきものと決しました。

を町民は犬1頭につき1000円・町民以外は犬1頭2000円に定める。なお、テニスコートは、7月から、ドッグヤードは10月から施行するものです。

「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例(仮称)」骨子案に対し意見書の提出を求める陳情

県が制定に向け検討を進めている条例について、個人経営者等の経営

採決の結果、全会一致により可決すべきものと決しました。

葉山町公共下水道葉山浄化センター運営について第三者機関検証を求める陳情

浄化センターの運営について第三者専門機関に処理能力・維持管理方法及び維持管理費の妥当性を検証させることを求めています。

審査の中で、現状の運営方法を検証させるべきであるという意見と現地踏査や管理委託業者の聞き取り調査をする限りでは適正に処理されており、問題はないとの意見がありました。

採決の結果、賛成少数により不採択すべきものと決しました。

「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例(仮称)」骨子案に対し意見書の提出を求める陳情

3助成制度について21年度も現行のまま維持継続することを求めているものです。

委員会としては、葉山町は一部負担金を含めて継続しているため、全会一致にて趣旨了承としました。

国民健康保険保険料改定を求める陳情

三位一体の改革に伴う税源移譲で町民税が引き上げられ、「町民税」をベースに保険料を算出している葉山町民の負担は急増した。また、葉山町は、保険料を所得割、資産割、均等割、平等割の4段階で算出しているのに対し逗子市は「基準所得」をベースにした所得割、均等割、平等割の3段階になっているため同一医療圏内にもかかわらず格差が生じている。よって、算定方式を逗子方式に改定することを求め

は本医療費助成制度に係る要綱を変更前の制度に戻すことと、葉山町は、3助成制度について21年度も現行のまま維持継続することを求めているものです。

委員会としては、葉山町は一部負担金を含めて継続しているため、全会一致にて趣旨了承としました。

国民健康保険保険料改定を求める陳情

三位一体の改革に伴う税源移譲で町民税が引き上げられ、「町民税」をベースに保険料を算出している葉山町民の負担は急増した。また、葉山町は、保険料を所得割、資産割、均等割、平等割の4段階で算出しているのに対し逗子市は「基準所得」をベースにした所得割、均等割、平等割の3段階になっているため同一医療圏内にもかかわらず格差が生じている。よって、算定方式を逗子方式に改定することを求め

審査の中で、保険料が高いつい指摘には賛同できるという指摘には賛同したが、葉山町も21年度から資産割を廃止すること。また、逗子市との違いは、算定方式の違いだけでなく、一般会計からの繰入金の有無があり、陳情の内容には事実誤認があるものの、願意は理解できるとの判断により全会一致にて趣旨了承としました。

委員長 伊東圭介

審査の中で、現状の運営方法を検証させるべきであるという意見と現地踏査や管理委託業者の聞き取り調査をする限りでは適正に処理されており、問題はないとの意見がありました。

採決の結果、賛成少数により不採択すべきものと決しました。

「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例(仮称)」骨子案に対し意見書の提出を求める陳情

3助成制度について21年度も現行のまま維持継続することを求めているものです。

委員会としては、葉山町は一部負担金を含めて継続しているため、全会一致にて趣旨了承としました。

国民健康保険保険料改定を求める陳情

三位一体の改革に伴う税源移譲で町民税が引き上げられ、「町民税」をベースに保険料を算出している葉山町民の負担は急増した。また、葉山町は、保険料を所得割、資産割、均等割、平等割の4段階で算出しているのに対し逗子市は「基準所得」をベースにした所得割、均等割、平等割の3段階になっているため同一医療圏内にもかかわらず格差が生じている。よって、算定方式を逗子方式に改定することを求め

議会運営

審査し、趣旨了承とした。「議会自主提案による報酬削減を求める陳情」は不採択と決しました。また全協での意見を受けて、議会基本条例の素案の検討をしました。

3月12日、担当課からゼロ・ウェイストの進捗状況の説明を受けそれに対し質疑しました。

2月12日「議会改革」について都留郡町村議長会の視察を受けました。

2月19日 第1回定例会の日程および議案、請願、陳情の付託について協議、決定しました。また、議会基本条例素案のパブリックコメント実施および議員定数、報酬等検討特別委員会の立ち上げについて検討、合意しました。

3月16日 「葉山町議会議員の定数削減を求める請願」は継続審査となりました。また、追加議案2件の本会議審議日程および追加陳情の付託について協議し、議会定数および議員報酬等検討特別委員会の設置と委員構成を決定しました。議会基本条例に関わる町民と

ごみ問題特別

委員長 阿部勝雄



質問

質問者の提出原稿を基に編集しています

森 勝美

湘南国際村の小・中学生受入れ経緯は
教育長 保護者からの希望があった



な形態の施設は当町にはあるのか。

問 小・中学校のアスベスト調査の具体的内容は。教育長 文部科学省通知で石綿含有率1%から0.1%を越えるに拡大されたため、学校施設の輸入建材の分析調査をする。

問 生涯学習ガイドブックに登録されている団体に全てを生涯学習事業として統括するような体制づくりが必要と思うが。教育長 今後研究する。

問 空き教室はないとの事だが一色小新館1階はどうなっているか。

教育部長 運動会用具の倉庫。工作室、作業室になっている。

問 介護保険料が改定されたが住民への対応は。

保健福祉部長 県が届出を管理している。リストにはないが老人ホームとなっているところはあるようだ。

問 横須賀市湘南国際村からの小・中学生の受入れ状況は。教育長 上小小学校に21人。葉山中学に7人。学生10万4千704円。

問 国際村の小・中学生受入れに至る経緯は。教育長 学校建設が見合わされた平成10年国際村在住の保護者から区域外就学を希望され受入れた。

問 受入れ生徒1人当たりの経費は。教育長 直接かかる費用が9千575円。間接費用は小学生7万8千504円、中学生10万4千704円。

町長 認定者の利用範囲が拡大した事、報酬単価の改正等によるもので周知に努めたい。

問 横須賀市湘南国際村からの小・中学生の受入れ状況は。教育長 上小小学校に21人。葉山中学に7人。学生10万4千704円。

問 空き教室はないとの事だが一色小新館1階はどうなっているか。



阿部勝雄

国保料が県内で5番目に高いが
保健福祉部長 他は繰入金で億単位で、1万数千円も下げている



トを実施し、受診するよう図っている。

町長 一般会計からの繰り入れ、基金からの繰り入れで負担軽減を図ってゆく。

問 今年、一般会計からの繰り入れは、基金からの繰り入れは、基

問 去年、積立てた4千万円も繰入れず、その分を保険者負担にして、更に保険料を引き上げた。

町長 保険料の高い現実を踏まえ、必要な場合は一般会計からの繰入れも検討したい。

問 何故、75歳以上の高齢者全員に検診票を送らないのか。

保健福祉部長 アンケートも送付するが、最初から全員に送れば1回で済む。

問 アンケートなら3回も送付するが、最初から全員に送れば1回で済む。

保健福祉部長 全員送付も検討したが今回はアンケートを実施した。

問 国保の一般会計からの繰入金は、昨年度4千100万円あったが、今年度はゼロにした。保険料安定化をどう考えるか。

保健福祉部長 他は自治体は、繰入金を億単位で繰り入れ、一人当たり1万数千円も下げている。

問 介護保険の認定基準が変更されるが、町の意思を挟む余地はあるか。

保健福祉部長 町の調査員が調査し、特記事項に書き、審査会に諮る。

保健福祉部長 アンケート

問 議会約束の小児医療

定化をどう考えるか。



保育風景

近藤昇一

**保育所入所待機児童を出さない方策は
町長 子育て支援センターなどを活用**



問 不況と雇用不安が深刻化し、子育て世代を経済的困難が襲っているため保育所入所希望が急増している。一人も待機児童を出さない方策は。

町長 待機児童数は現在

27人で、解消の方策は、保育園の一時保育の活用、子育て支援センター「ぼけっと」の一時預かり、ファミリーサポート等を活用し解消を図る。

問 町長の公約である保育ママ制度の答弁がない。

町長 早急に対応をする。

問 学校施設を利用した学童保育の可能性は。

教育長 余裕教室がない

ために不可能である。

問 教室がないなら学校敷地内に施設を設置できるか検討すべきだ。

町長 検討する。

問 真名瀬漁港再整備事業検討委員会の結論をど

守屋亘弘

**非常勤特別職の報酬等について
町長 見直しを行う**



問 葉山町公立校生徒の学力・体力のレベルについて。

教育長 葉山町立各小・

中学校の学力につき共通の学力調査としては現時点、全国学力・学習状況調査がある。本調査の結果の取り扱いに関し、昨

のように生かすのか。

町長 5月頃の国の概算要求時点までに具体的計画案を策定するため、計画変更の手續をするコンサルタント業者の技術的

検証が必要。速やかに申請資料をまとめ、神奈川県を通じて手続を進める。

は、豊富な知識を有する事業団に委託することが賢明な方法と考える。

問 有資格技術職員の採用も必要では。

町長 独自の対応やチェックもできる技術的職員の採用は必要。検討する。

問 下水道事業団依存体質を改めるべきでは。

町長 小規模自治体で

中学校給食について防災対策について

年8月に文科省から通知があり、実施要領では調査結果の取り扱いに関する考え方として、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であることや学校での教育活動の

一側面にすぎないことなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争につながらないよう十分配慮し適切に取り扱うものとする

こと、国・都道府県教育委員会は個々の市町

村名や学校名を明らかにしないこと、市町村教育委員会は学校名を明らかにしないことなどが定められている。従って当町教育委員会としても公表しない方針である。

体力面も全校一斉に体力テストを実施しておらず、県内での当町のレベルを申し上げられない。

問 非常勤特別職の報酬、定数の見直し、各委員会

の位置づけ並びに報酬等について。

町長 本町では教育委員会委員のほか、各委員会委員の報酬を月額で定めているが、さきの大津地方裁判所の判決、神奈川県を初めとする他団体の

取り組み状況、個々の非常勤特別職の勤務実態などを踏まえ、それら報酬をどのように設定すべきか検討、必要な見直しを



体育授業

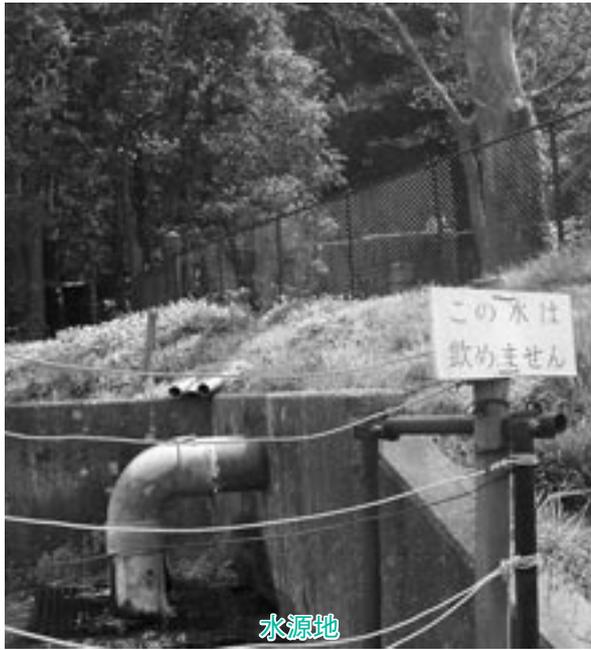
伊藤友子

水源地「葉山ブランド」の創造でインカム増を図れ 町長 大変ウェルカムだ



問 基本構想では将来の目標人口が平成27年度で3万3千人だが、本年3月3万3千275人と目標人口をすでに上回っている。

町長 中期基本計画は若干見直す。後は変えない。政状況が続くと見る。



水源地

問 将来展望だが私は自立する町を望むが町長は合併か自立のどちらか。

町長 市町村合併問題は、住民代表機関としての議会の役割に期待したい。

問 財政状況の見通しは。

町長 町税の伸びは見込めない。学校耐震工事や下水道希釈投入施設の建設があり、更に厳しい財政状況が続くと見る。

町長 地産地消対策事業の中でアンケートと現地踏査を行い、今後の活用に向け対応する。下山川の水質調査は、5調査地点で年2回実施中である。

問 国も農地転用を見直して、地場産業推進の方

町長 国も農地転用を見直して、地場産業推進の方

問 「里山エリア再生交付金」をはじめ、地域再生に向け新交付金制度を設

町長 国も農地転用を見直して、地場産業推進の方

問 地域に開かれた学校としての余裕教室の現状

町長 よく研究したい。

問 地域に開かれた学校としての余裕教室の現状

町長 よく研究したい。

問 現在少人数クラスを展開しているの、

教育長 現在少人数クラスを展開しているの、

問 学校には空いている教室はないのが実情だが、今後研究したい。

金崎ひさ

葉山港管理について

町長 指定管理を受けられるようあらゆる努力をする



問 町長の指示として葉山町が葉山港指定管理に応募すべきである。

都市経済部長 そのように頑張っていきたい。

問 3団地のコミプラは修理不能になった場合に公共下水道につなぐのか。

町長 30数年を経過して

おり、修理費用等を見極めながら時期を考える。

問 公共下水道事業について今年度は今までの継続であるが、森町長の考える、財政破綻を起こさないための方策とは。

町長 面整備を数年先に一時凍結することも視野に入れ、市街化調整区域への下水道普及はあきらめ、合併浄化槽を早く整備できるよう補助制度の導入をスタートさせたい。

問 4月から市街化調整区域に向き説明会をするとのことであるが、どのような説明をするのか。

町長 市町村管理型の合併浄化槽の方式や近隣でごく小さなコミプラを設置するなどの方式の理解を深めていきたい。

問 下水道接続率を上げるための方策の検討を。

町長 接続する費用を行政がある程度負担するということ自体もある。

問 職員のやる気を出すために町長が不転の決意を示すことが必要との答弁であるが、森町長の実際の行動とは当てはまっていない。

町長 私は統一した対処をしている。

問 飲酒をした後皇室のお見送りをしたが、町長としては慎むべきである。

町長 祝宴の飲酒後数時間経ており、影響はない。



葉山港

土佐洋子

手話通訳者の入場は 町長 本会議場では初めて



問 NPOに対して町がどのように支援されているのかを伺う。

町長 加盟している団体の人たちの活動そのものが弱体化しないように対応、支援をしていく。

問 公共の施設で、サロンのような場所を探すための

町長 検討委員会をいつ立ち上げて、結果を出す予定か。
町長 協会に加盟の32団体だけでなく、もっと広く一般のサークルや仲間の人たちが気軽に使える場所を考え、できるだけ早く検討会を立ち上げ、結論を出していく。

町長 聴覚障害の方の社会参加の促進のため、情報バリアフリーに向け早急に取り組むべきと考える。

町長 手話通訳者等派遣



問 海岸保全のための安全で快適な海水浴場の確保に関する条例制定は。



畑中由喜子

海岸の条例は6月議会に上程されるか 町長 夏の時期に間に合うようにする

町長 6月までに条例制定をしなければ今夏に間に合わない。それに向けて全力で取り組んでいく。海の家営業は午後9時までが常識的時間と思う。

問 期待される観光協会

町長 平成22年度から全体計画の見直しを行う。

問 海岸保全のための安全で快適な海水浴場の確保に関する条例制定は。

町長 6月までに条例制定をしなければ今夏に間に合わない。それに向けて全力で取り組んでいく。海の家営業は午後9時までが常識的時間と思う。

町長 平成22年度から全体計画の見直しを行う。

事業の担い手となる手話通訳者などの養成講座を充実・拡大し対応を図る。

問 聴覚障害者がボランティア活動等に参加できるように、手話通訳者の

町長 聴覚障害者がボランティア活動等に参加できるように、手話通訳者の

町長 聴覚障害者がボランティア活動等に参加できるように、手話通訳者の

派遣ができるか。

町長 ボランティア精神で参加していただくといいことは、大変ありがたいこと。決して拒否する理由はない。

町長 ボランティア精神で参加していただくといいことは、大変ありがたいこと。決して拒否する理由はない。

問 ヨット発祥の地としてアピールするべき。

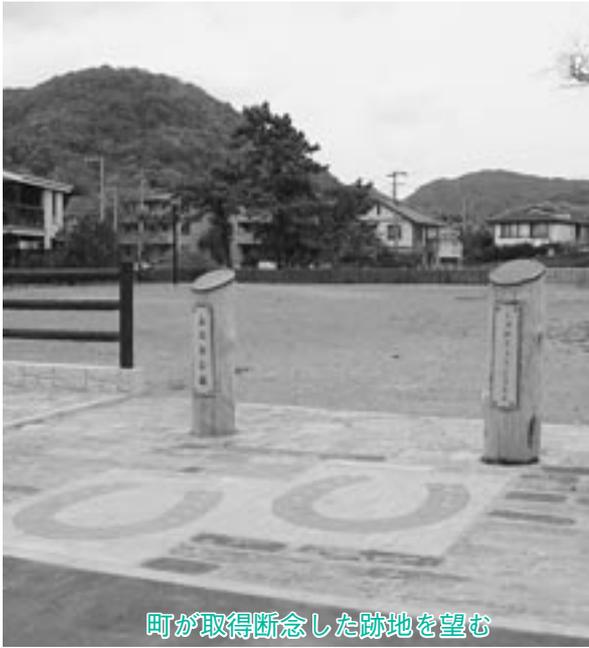
町長 インターネットで発信するということもあるが、地元新聞等にこちらから情報を発信して記事にさせていただくということも大事。

問 仙元山の公衆トイレの改修の考えはあるか。

町長 今のところは海岸線からの改修。仙元山についてはベンチから。今度ハイキングコースの整備等を行う。

美しい一色海岸





町が取得断念した跡地を望む

待寺真司

**主馬寮跡地の残地取得を断念した明確な理由は
町長 取得財源確保が非常に難しいことも一つの理由**



問 主馬寮跡地取得断念を決定するまでの、プロセスと理由を納得いくまで説明する義務がある。
町長 跡地のすべてが財務省へ普通財産として移管された後、一括の処分

とし今年度中に町へ照会予定となり、10月には跡地近隣住民にこの方針を説明した。同日庁内での検討では、取得財源の確保が非常に厳しいとの見解もあった。1月に入り財務省から4月4日を回答期限とする取得要望の有無の照会を受け、回答期限の緩和措置を打診したが、不可能であった。

としまして2月4日に近隣住民の方に取得断念の報告を行い、同月19日に財務省に回答を行った。

問 町長ももっと携わって庁内での検討をするべきだし、行動も表立って

目にもみえてこなくて、準備不足であると思うが。
町長 資金の目処や利用目的が明確でないというのと、宛てに発送しないのか。この感触を持ったので、
町長 中心的に信頼され

山梨崇仁

**放課後の子どもの居場所確保に全く踏み出せていない
町長 対策のため、今年度に研究会を立ち上げる**



工夫を民間に投げかけ、連携することが必要では。
都市経済部長 情報連携している。民の力を使い、ともに振興に歩む。

問 今年から海水浴場期間が短縮され、観光産業に不安が広がっている。

来年以降はどうなるのか。
都市経済部長 開設期間は検討委員会で協議中だ。

問 真名瀬の施設整備に関する答申書の扱いは。
町長 答申書を中心に打

ち合せ、事業を進めたい。
問 子どもが放課後も学校で残り、学校に親が迎えに来られることが理想だ。社会的背景から、住民のために極めて必要性が高く、国・県では既にこれを少子化対策、子育ての一環としている。

子ども居場所確保が行政サービスとして必要な時代に入ったという認識をお持ちか。
町長 21年度の非常に大

きなテーマだ。福祉、保育園、教育、そしてPTAの有志などで、研究会を立ち上げたい。

問 いつまでやるのか。
町長 人事異動が決まり次第、できるだけ早くスタートさせたい。

問 人が活性化することで組織全体が活性化すること職員研修を充実すべき。
町長 実質的な研修になるよう充実させたい。



地域活性の動き

傍聴記

第4回定例会を傍聴して

『議会の広報について』
 数年前に本会議だけでも有線テレビ又はインターネット等で公開すべきであると意見を述べたことがある者にとって今会議より実現し本当に喜ばしく思います。今まで傍聴席からは質疑委員の顔が全く見えず残念に思っており、その改善を再三要望しておりましたので感謝しております。

無量です。早速、ある件でインターネットを拝見しました。一般町民がいと云われている若い世代にとってインターネットはその普及率の高さが今後大いに役立つものと期待されると思います。剣に討論されていることを知る機会がえられたことで町史上の画期的なことで新しい発想が生じ、新鮮な企画が生まれることを期待します。

関係者に何うと予算削減の中のおり多額の費用がかかるかと聞いています。一色 軽部一が、町政と町民を結びつ

パブリックコメントのお礼

「議会基本条例」素案に対するパブリックコメント（意見募集）を実施しましたところ、10人の方たちから意見が寄せられました。

ありがとうございます。今後の検討材料とさせていただきます。

インターネット中継が始まりました

今議会から本会議の様子をインターネットでご覧いただけるようになりました。参考までに2月、3月の視聴者数のカウントが出ましたのでご報告します。今後ともぜひご利用ください。

- 2月ライブ中継： 742件
- 3月ライブ中継： 2,387件
- 2月ビデオ中継： 92件
- 3月ビデオ中継： 814件



人事異動がありました

新議会議務局主事補



佐々木 周子
 (前福祉課主事補) お世話になります。

前議会議務局係長



岡田 恵子
 (新子ども育成課課長補佐) お世話になりました。

表紙説明

鯉のぼりは江戸時代に武家で、端午の節句である旧暦の5月5日まで男児の出世を願って飾られたのが始まりのようである。最近、住宅事情



財政健全化法が施行された。各自自治体は税収に見合った財政運営を求められている。「入るを計つて出ざるを制す」は経済の大原則である。このよ

や少子化などで、童謡に歌われるような大きな鯉のぼりが高々と揚がる姿を見ることも少なくなってきた。

その先にある消費税率引



平成21年
 第2回定例会は
 6月17日(水)からの
 予定です。

皆様の傍聴をお待ちしています。
<http://www.town.hayama.lg.jp/gikai>

き上げを見据えねばならない。消費税導入から20年。福祉のためと今度は言えまい。100年に1度の不況に加え政権交代はあるのか国民は政治から目がはなせない中、北朝鮮のミサイル発射で政府の危機管理能力の甘さを露呈してしまつた。これで防衛費の増額をされたら国民は泣くに

4月8日記 森 勝美

- 議長 笠原 俊一
 議会広報特別委員会
 畑中由喜子 近藤 昇一
 伊東 圭介 鈴木 知一
 金崎 ひさ 山梨 崇仁
 鈴木 道子 森 勝美